

目標達成計画

作成日: 平成29年 8月17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	消防総合訓練や非常災害時における避難訓練において、地域住民の参加が出来ていない。(地域住民は工作中であったり、高齢化ということで、依頼しても断られている状況にある)	地域住民を交えた避難訓練の実施(実施のための協力要請)	地域住民への要請については、避難訓練の重要性を十分に説明し、機会あるごとに依頼することとする。また、機関誌等の発行により訓練の実施などを伝えていく努力をする。	12ヶ月
2	49	入居者の身体の重度化により、外出の機会が減少している。(入居者本人も身体機能の衰えに伴い外出を希望しないという面もある)	身体機能の維持や精神的な面での効果もあることから、少しずつ外出の機会を増やしていくこととする。	遠出でなくてもまずは敷地内の散歩から始め、体調や気候も考慮して計画を立てること。毎月、職員会議の中で、計画に対して実施できたかどうかについて評価し、次月への取り組みに活かすこととする。	24ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月